

消防学校 ニュース

…絶好の大会日和である

平成30年6月15日発行

第47回静岡県消防救助技術大会 (陸上の部)

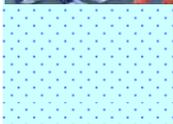
実施日	平成30年6月5日(火)
実施場所	静岡県消防学校
主催	静岡県消防長会
後援	静岡県



消防学校で開催される救助大会
大会運営補助を務める第89期初任科生たち
の舞台裏での活躍ぶりを御覧ください…
まずは前日の準備、リハーサルの様子から



本部名のプラカード担当者は
念入りにリハーサルを実施



訓練塔
のすぐ近く、
地下から水が
滲み出ている。
地下に埋設の給水管
から漏れているのか？
大会への影響を心配する。

エッ！
また
水漏れ！

当面排水に精を出す総務課職員

初任科生たちは自分たちの待機用のテントを皆で設営

※「また」の意味は前号を御確認ください。

大会当日

大会本部席



各消防本部席



開会式

プラカード部隊18名
比較的目立つポジションで
頑張っています



大会に出場する県内16消防本部(局) 277名
の救助隊員の、力強、飾り気のない入場です



① 石神 良訓 志太消防本部消防長(県消防長会副会長) ② 村田 吉伸 静岡市消防局消防長(県消防長会会長) ③ 杉保 聡正 静岡県危機管理監 ④ 古郡 文男 静岡県消防協会副会長(静岡市消防団団長) ⑤ 坂部 浩之 菊川市消防本部消防長



隊員宣誓



後藤 成吾
掛川市消防本部消防副士長



プラカード部隊 一足先に退場 お疲れ様

初任科生 所属長へあいさつ



浜松市消防局



静岡市消防局

初任科生たちは所属のテントの位置を確認して移動し、テント裏から所属長に申告の旨を伝え、受けてもらうようにお願いします。



はしご登はん

塔前5mからスタート。自己確保の結索を行った後、垂直はしごを15m登はんし、その安全確実性と所要時間を評価します。

はしご登はん



種目別プラカード係です



初任科生たちが熱い視線を送ります



初任科生たちは種目別の係として審査・タイム表の回収に走り回るなど、裏方に徹しますが、それが終わると熱心な見学者兼応援団に変わります



ロープブリッジ救出

要救助者を含む4人1組で、設定された渡過ロープにより対面する塔上に進入し、要救助者を救出後脱出するまでの安全確実性と所要時間を評価します。



初任科生たちの目の前で先輩方の熱戦が繰り広げられます



障害突破

補助者を含む5人1組で、4人がスタート地点からゴール地点に至る経路に設けられた5箇所障害を互いに協力して全員が突破するまでの安全確実性と所要時間を評価します。



初任科学生訓練披露

体力向上体操



集合・整列

「体力向上体操」…この体操の発祥地は横浜市消防局、12種目から構成されている

到達目標「134人、心ひとつ」



一糸乱れぬ動きを披露すること



入場

会場アナウンス：現在134名の学生は、消防の知識・技術、そして体力の向上に努め、プロの消防士を目指し、日夜訓練に励んでいます。



司令台上の指揮者
初任科第89期
体育委員長
鈴木 翔太 (袋井)

緊張しながらも
懸命に皆を引っ張ります



訓練を始めた頃は「全く心が一つになっていない!」「救助大会での披露は辞退する!」と教官から叱責を受けていました



体育委員を中心に課外時間、早朝体育などで努力を重ね、少しずつですが全員の動き、そして心が一つにまとまってきました



大会各種目での先輩方の洗練された動きに刺激を受け、本番では緊張した中でも練習の成果を発揮することができました



閉会式へ

再びプラカード部隊の出番です



訓練礼式 最終章 第2回効果測定

小隊訓練(行進間における方向変換・隊形変換要領)の習得確認

効果測定はクラス毎に行います。今日は1組の番、あいにくの雨となりました。が、“雨にも負けず”決行!



訓練に終わりなし!!

前方直視!!



残りの時間で体力錬成だ!!



雨にも負けず
風にも負けず
泥にも
夏の暑さにも負けず

全力でやり切れ!!



「雨ニモ負ケズ」を全員で唱和して“締め”とする



入校当初は随分と手こずっていた「手押し車」
… だいぶ余裕でやれるようになってきた



おたしいところ
ありがとうございました。



6月8日(金) 志太消防本部

村松 章亘 消防次長
松浦 一仁 藤枝消防署長
外2名にお越しいただきました。



最初に、学校長と教務課長から所属初任科生の状況報告、その後、所属の皆で昼食、懇談、午後はお時間の許す範囲で実科訓練を視察してもらっています。



6月12日(火) 駿東伊豆消防本部

山中 史隆 消防長
外1名に
お越しいただきました。



One Chot

ワンチョット(チョイネオ)コーナー

あか、赤、アカの
車がスラリ
まっかっか



マニアには
たまりませんね

6月5日、消防救助技術大会
当日、屋外訓練場の一面に設
けた駐車場の光景です。



ポンプ車、はしご車などの“消防車”... ではない車両がこれだけ並ぶのも珍しいね...

大規模地震発生!!隣接市町の災害
応援に向かうため30分以内に個人
装備を整え出勤準備をすること!!

非常呼集 (第2回)の巻



6月14日(木)7時限目
「防災」の授業中、
突然の非常呼集!
さあ、出動準備!急げ!!



第1回より時間を短縮して
屋内訓練場への集合完了



災害現場で消防職員に求められること一体的にも精神的にも「タフであること」



最後は恒例の腕立て伏せ...
担当教官と初任科生たちとの真剣勝負!



訓練礼式から
救助訓練へ
まずロープを
使用した「確保
要領」を学ぶ
①姿勢②摩擦
③自己確保
三つのポイント
を意識



チルホール
(手動ウィンチ)
の取扱い訓練や
30mロープを
使用して訓練
人形を降下さ
せる等の訓練
も実施



消防活動訓練 機器取扱訓練



機器取扱訓練では、防火衣着装での三連梯子訓練を実施し、三連梯子の取扱い要領や要救助者の徒手搬送法の習得に励む



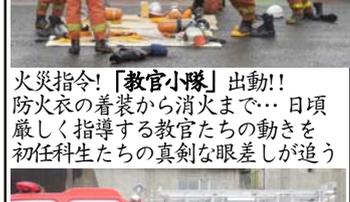
消防活動訓練では、平面的なホース延長から立体的な延長に発展
警戒筒先を想定した高所ホース延長訓練等を実施

6月15日(金)、静岡市消防局の「調査アドバイザー」模擬家屋の燃焼の機会を利用して、学校教官で小隊を編成し火災活動の実演訓練を実施した。

模擬家屋燃焼実験 の巻



初任科生たちに実演訓練の見取りをさせ、火災性状や火災防ぎょについて学ばせる



「教官小隊」現場到着! 活動準備!

消火!

徹底的に消火!

関係機関や学校周辺には連絡済みとはいえ、いつながら物凄い炎と煙...風向きばかりが気になる瞬間



平成30年度第1回教育訓練指導員研修会

消防団



6月10日(日)、公益財団法人 静岡県消防協会が主催する「平成30年度第1回教育訓練指導員研修会」が消防学校を会場に実施されました。

県内消防団に係る訓練が消防学校で行われたのは本年度初めての事です。

県内の各消防団から集まった約100人の教育訓練指導員の皆さんは、限られた時間の中で、訓練礼式、ポンプ車や小型ポンプの操作に熱心に取り組みました。

開校式では、学校長が安全確保・安全管理を常に念頭におきながら、消防操法や消防訓練礼式の技術向上を図ってほしい旨の挨拶をし、学校教員2名が運営・実施のお手伝いをしました。



会場となった「東京ビッグサイト」



6月1日、東京ビッグサイト(江東区有明)において、第104回全国消防学校長会(会長:東京消防庁消防学校長)総会が開催されました。当日は、47都道府県及び7政令指定都市の消防学校長が出席し、平野 隆 消防大学校長、手塚 康長 消防庁対策官が来賓として来られました。会議終了後の、稲山 博司 消防庁長官をお招きしての情報交換会では、様々な意見・情報交換が行われました。

第104回全国消防学校長会総会



会議においては、「LGBT」の教育生が入校した場合の対応についてブロック単位で検討したことが報告されたほか、消防訓練車両や女性教官受入れに伴う学校整備に係る財政措置について要望が出され、手塚対策官が持帰り検討することを約束する場面等がありました。

One Chot

ワンチョット(チョイネタ)コーナー

消防学校に舞う「飛燕」航空隊

2機(羽)編隊飛行



昨年はウグイスをはじめとした鳥たちが魅惑的な声で「鳥の楽園 消防学校」をアピールしていましたが、今年は巣作りを行うツバメたちが他の鳥の歌声に負けないように曲芸飛行を披露してくれます。

※「飛燕」は旧日本陸軍の三式戦闘機の愛称です。因みに一式戦闘機は「隼」です。かいう私(校長)は「戦争を知らない」世代です。念のため…。

南寮1階軒下に巣作り

南寮上空から急降下、校内超低空飛行へ

南寮の主(ぬし)のごとく…



南寮

今度は管理教育棟でひと休み…



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1
☎ 054-369-1190 FAX; 054-369-1197 E-mail; fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

